

短大協発第23094号
平成23年7月1日

会員短期大学

理事長・学長 殿
事務局長 殿
教務担当者 殿

日本私立短期大学協会
会長 佐藤 弘毅
教務委員会
委員長 中野 正明
(公印省略)

平成23年度「私立短大教務担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を、別記要領により開催いたします。

学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学教務担当教職員のご参加を賜りたくご通知申し上げます。

同封書類

- ・平成23年度「私立短大教務担当者研修会」実施要領
- ・宿泊申込みについて

注：本研修会は、参加申込処理等を迅速に行うため、電子媒体及びEメールを用いてお申込みいただきます。

まず、

- ①本協会ホームページから申込書ファイル（MS-Excel）をダウンロードし、
- ②必要事項をパソコン入力のうえ、
- ③本協会宛にEメールにて申込書ファイルを添付し、お申込みください。

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は実施要領の「研修会参加費納入及び参加申込み方法について」（7頁）、「参加申込み手順について」（8頁）等を必ずご参照ください。

参加申込〆切期日

平成23年7月28日（木）必着

平成23年度「私立短大教務担当者研修会」実施要領

主催 財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

研修会開催の目的

短期大学で教務を担当する方が、各自の日常の職務を積極的かつ創造的に遂行すると同時に、今後さまざまな変化が予想される我が国の高等教育の将来を展望し、その変化に的確に対処する能力を涵養し視野を広げるため、当面する諸問題について研修することを目的とします。

研修会概要

- 開催期日 平成23年10月24日（月）～10月26日（水）の3日間
- 会場 神戸市「ANAクラウンプラザホテル神戸」
〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目
電話：078-291-1121 FAX：078-291-1151
〈会場へのアクセスについては10頁参照〉
- 参加資格 私立短期大学の教職員で、教務を担当する方を原則としますが、他部署の方も参加できます。
- 参加経費 全日程で1人29,900円（参加費、情報交換懇談会費、昼食代を含む）
- 宿泊 本研修会に伴う宿泊については、各自ご手配ください。
なお、宿泊の斡旋はいたしません。研修会場の「ANAクラウンプラザホテル神戸」に宿泊を希望される場合は、同封の〈宿泊申込書〉に必要事項をご記入のうえ、同ホテルのセールスオフィスあて、下記のFAX番号にてお申し込みください。

申込み・問合せ
「ANAクラウンプラザホテル神戸 セールスオフィス」
電話：078-291-1121
FAX：078-291-8343

宿泊室数に限りがありますので、ご利用の際にはお早めにお申し込みください。
- 申込方法等 7頁「研修会参加費納入及び参加申し込み方法について」及び
8頁「参加申込み手順について」をご参照ください。
- 申込締切期日 平成23年7月28日（木）〈必着〉

研修会内容

〔第1部〕（全体会）

■ 講演

「短期大学の教育の充実と質の保証について

— 評価に堪えうる短期大学づくり —

大手前短期大学 理事長・学長 福井 有 氏

〔内容〕

情報公開が促進され、短期大学の教育の内容や質が、数値等により、さらに厳しく具体的に評価される時代に入りました。地域社会、受験生、保護者、学生、同窓生、企業等、様々な視点からの評価に堪えうる短期大学となるために、どのような工夫、改善が求められているのか、エンロールメントマネジメントや独自のユニット制カリキュラムの導入など、多様な改革を行ってきた大手前短期大学の福井先生よりお話を伺います。

■ 行政説明

「短期大学教育に関連する文教施策の現状について」

文部科学省 高等教育局大学振興課 担当官（予定）

〔内容〕

短期大学を取り巻く文教施策が目まぐるしく動いている中、文部科学省高等教育局大学振興課の担当官からその現状について直接ご高話いただき現状認識を深めます。

■ 事例報告

「短期大学の活性化に向けて — 取り組み事例 —」

1. 「短期大学士力養成のための具体的実践としてのキャリア教育の推進」

京都光華女子大学短期大学部 教授 相場浩和 氏

2. 「『課題探求能力』の育成を目指す教育取組

— 教育課程と教育課程外諸活動を統合するD I Y教育システムの構築 —

安田女子短期大学 秘書科長・教授 仁井和彦 氏

〔主な内容〕

各短期大学において、教育課程とキャリア教育、学生支援体制の見直し等が進む中、各種G Pを取得するなど、既に様々な改善・工夫を実践されている二つの短期大学から、教育活性化策と具体的な取り組みについて事例報告をしていただきます。

〔第2部〕

■ グループ別研修

(助言者：文部科学省高等教育局大学振興課 担当官)

〔Aグループ〕 教学改革の方向や教学の管理・運営上の諸問題について

短期大学教育の再構築を目指して、学科編成や定員の取扱いをはじめとする教学改革の方向や今日における教学の管理・運営上の諸問題について検討します。

このグループは、**部・課長相当の教学の運営を担う方々**を主な対象とし、参加者自身が希望した検討項目を中心に討議を深めます。

< 主な討議検討項目 >

- ① 第三者評価 (相互評価・外部評価、2回目受審に向けての課題や準備 ほか)
- ② 教学改革等について (教員の意識改革、学生の満足度向上、学生の多様化への対応 ほか)
- ③ 諸制度の導入 (単位互換、インターンシップ、高大連携、遠隔授業、長期履修学生 ほか)
- ④ 学科編成や設置認可申請に係る事項
- ⑤ 教員免許・資格養成に係る諸問題
- ⑥ 教学・教務運営管理上の諸問題 等々

※すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

〔Bグループ〕 教務をめぐる諸問題について

入学から卒業まで多様な業務を扱う教務事務をめぐる諸問題や、大学組織の中で占める教務事務のあり方などについて、参加者から提起された日常業務の具体的な問題を踏まえながら討議をします。このグループは、教務の実務を担う**教務経験3年以上の中堅の方々**を主な対象としますが、他学の教務経験者との情報交換、討議を希望する**教務経験1～2年の方々**の積極的な参加も歓迎します。

< 主な討議検討項目 >

- ① 履修関係 (ガイダンス、登録時期・方法、キャップ制、トラブル対応 ほか)
- ② 授業・成績関係 (授業回数確保、時間割編成、シラバス活用、開講可能最低受講者数、出席管理、公欠、成績発表方法、成績評価、追・再試験、授業評価、補講 ほか)
- ③ 諸制度の導入 (単位互換、GPA、インターンシップ、高大連携、遠隔授業 ほか)
- ④ 学籍関係 (退学者防止、長期欠席者対応、除籍の扱い、ほか)
- ⑤ 教務事務全般 (教員と職員の役割分担、事務分掌、教職員横断的取り組み ほか)
- ⑥ 教員免許・資格養成に係る諸問題

※すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

〔Cグループ〕 学校教育法・短期大学設置基準等と教務事務について

学校教育法・同施行規則、短期大学設置基準等の逐次解説を行い、それらが実際の教務事務遂行とどのような関わりを持つのか等について、研鑽を深めます。このグループは、**教務経験1～2年の初心者**で、設置基準等の法令と教務事務について勉強したい方々を対象とします。なお、教務経験1～2年でも、他学の教務経験者との情報交換、討議を希望する方は、Bグループの選択も可能です。

テキストは、当日資料として配付する『短期大学教務必携』を使用し、法令等の逐次解説の他、小グループで演習問題に取り組み、意見交換等をして理解を深めます。また小グループ内で、担当業務についての情報交換も可能な限り行う予定です。

■グループ別研修の編成

1. 参加者は、グループ毎に設定された対象者を確認のうえ、A・B・C のいずれかのグループを選択してください。
2. Aグループ又はBグループを選択した場合は、希望する討議事項を参加申込書（Excelファイル）で選択してください。また、Cグループを選択した場合は、主な担当業務について、参加申込書（Excelファイル）で選択してください。なお、詳細については、参加申込書（Excelファイル）の「はじめに（必読）」シートも併せてご参照願います。
3. 参加者の希望討議事項及び会場のスペース等を考慮し、さらに小グループを編成する場合があります。

★学内都合等でグループ別研修に参加されない方は、選択の必要はありません。

■グループ別研修において当日持参するもの

参加者は、学則、及び教務関係諸規程等、日常執務に用いる資料を持参してください。

その他（お願い）

1. 本研修会の「参加申込先」（本協会宛）、「参加費振込先」（研修福祉会宛）は、それぞれ別になっておりますので、お間違いのないようお願いいたします。※詳細後掲
2. やむを得ず参加者を変更される場合は、必ず新たに参加申込書に必要事項を入力して、メール送信のうえ、速やかに本協会事務局担当宛に電話にてご連絡ください。
ただし、締め切り後、参加者の変更が生じた場合、グループ別研修の変更には応じかねますので、ご了承ください。
また、申し込み後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛ご連絡ください。
3. 受付は、研修会初日＜10月24日（月）＞会場「ANAクラウンプラザホテル神戸」10階「ザ・ボールルーム」前のロビーで、午前10時30分から11時まで行います。
受付にて研修会資料を配付いたしますので、時間内にお済ませください。
4. 研修会期間中、各会場内は禁煙にさせていただきます。
5. 各会場内においては、携帯電話の音が鳴らぬよう各自ご配慮願います。

日程（タイムテーブル）

	第1日・10月24日(月)	第2日・10月25日(火)	第3日・10月26日(水)
		9:30	9:30
		事例報告 ①京都光華女子大学短期大学部 教授 相場浩和 氏 ②安田女子短期大学 教授 仁井和彦 氏	グループ別研修
10:30	受付		
11:00	開会挨拶 オリエンテーション 委員会報告 ①教務関係調査 ②短期大学教務必携	11:45	12:00
		昼食・休憩	※各グループにて閉会
12:20	昼食・休憩	13:00	
		グループ別研修	
13:30	講演 大手前短期大学 学長 福井 有 氏	15:00	
		※休憩(適宜)	
15:00	休憩		
15:30	行政説明 文部科学省 高等教育局大学振興課 担当官	17:00	
17:00	休憩		
17:30	グループ別研修 (自己紹介)		
18:00	情報交換懇談会		
19:30			

運営委員(指導員)

平成23年7月

- 1 中野 正明 華頂短期大学 学長 <委員長>
- 2 式庄 憲二 名古屋短期大学 学務部長 <副委員長>
- 3 蓮井 直樹 青森明の星短期大学 事務長
- 4 三枝 和也 東北文教大学短期大学部 総合企画課長
- 5 勝田 拓也 聖徳大学短期大学部 学生部次長
- 6 杉田 学 大妻女子大学短期大学部 教育支援グループ課長
- 7 丸山 志げ子 共立女子短期大学 教務課担当課長
- 8 吉田 奈央子 昭和女子大学短期大学部 教育支援センター次長
- 9 松本 寛子 東京家政大学短期大学部 教育・学生支援センター課長
- 10 石月 亨 目白大学短期大学部 教研支援部長
- 11 毛利 みはる 立教女学院短期大学 教務課長
- 12 佐藤 清彦 湘北短期大学 事務局次長・教務部長
- 13 高橋 瑞恵 聖セシリア女子短期大学 事務局次長・教務担当
- 14 山本 将 岡崎女子短期大学 学園副事務局長(教学担当)
- 15 村瀬 康弘 名古屋経済大学短期大学部 教務部長
- 16 種市 淳子 名古屋柳城短期大学 教務課長
- 17 後藤 俊男 滋賀短期大学 事務局長

(順不同・敬称略)

研修会参加費納入及び参加申込み方法について

「参加費」の納入は銀行振込みにより、財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

「申込書」は日本私立短期大学協会宛にEメールにてご送信願います。

1. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は全日程で1人29,900円です。下記にお振込みください。

銀行名・支店名：三菱東京UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号：普通 1225036
口座名：財団法人私学研修福祉会 <small>ざいだんほうじん しがくけんしゅうふくしかい (たんだいくち)</small> (短大口)

- (2) 前記の銀行口座にお振込みの際、必ず「依頼人」欄には、**短期大学名を明記**してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、一括してお振込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、当日配布資料の発送をもって代えさせていただきます。

2. 参加申込み方法

- (1) 申込処理等を迅速に行うため、本研修会の参加申込みは電子媒体及びEメールを用いてお申込みいただきます。

まず、①本協会ウェブサイトを開き、【教務委員会】の本研修会ご案内ページから、申込書ファイル (MS-Excel) をダウンロードし、②必要事項をパソコン入力のうえ、③本協会宛にEメールにて申込書を添付して、お申込みください。

本協会ウェブサイトURL <http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

なお、申込書の入力方法、送信方法に諸注意がございますので、詳細は後述の「参加申込み手順について」を必ずご参照ください。

- (2) 申込書には、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「金融機関名・支店名」、「参加費振込日」を入力する欄があります。申込書の入力に先立ち、参加費の振込み手続きをお願いいたします。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「5) 事務局への連絡事項」欄に記し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。
- (3) 参加申込み締切り期日は、平成23年7月28日(木)です。厳守願います。
- また、申込みが締切り期日より遅れる場合は、必ず事前に事務局までその旨をご連絡ください。

本研修会に関する連絡・問い合わせ先

日本私立短期大学協会 事業課 担当：金成かなり (E-mail : kyomu-kenshu@tandai.or.jp)

TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950

平成23年度「私立短大教務担当者研修会」 参加申込み手順について

日本私立短期大学協会

研修会の参加申込みにつきましては、本文書をご一読のうえ、お申込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

参加申込み手順

所定の申込書ファイルをダウンロードして、必要事項を入力の上、Eメールに添付してお送りください。
なお、**申込み期限は平成23年7月28日(木)です**。

1. 申込書データファイルのダウンロード

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

1. 申込書データファイルのダウンロード

(1) 日本私立短期大学協会のWebサイトの下記URLにアクセスする。

<http://www.tandai.or.jp/kyokai/>

(2) 申込書データのダウンロードページを開く

次に、【教務委員会】ページ、そしてその中の、【平成23年度「私立短大教務担当者研修会」開催について(通知)】ページにアクセスすると、研修会の案内及び申込書のダウンロードページが表示されます。

(3) 申込書データをダウンロードする

申込書は、Excel形式のデータファイルとなっております。
※Internet Explorerの場合、リンク先を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択し、ご自身のパソコンの任意のフォルダへ保存してください。

2. 申込書データファイルへの入力

2. 申込書データファイルへの入力

(1) シート構成

申込書データファイルは以下の3シートで構成されています。なお、ブック及び各シートは「保護」設定していますので、必要事項の入力はできますが項目や書式の変更はできません。

① 「はじめに(必読)」シート

このシートの内容を確認のうえ、データ入力してください。

② 「申込書(要入力)」シート

このシートに必要事項をすべて入力してください。

③ 「事務局用(無視)」シート

このシートはデータ回収後に事務局が使用するためのものなので、削除しないでください。

※自作ファイル、シートを削除もしくは流用作成したファイルでのお申込みは一切お断りいたします。

(2) 複数人お申込みの場合

お二人以上でお申込みの場合は、1名につき1ファイルで申込書データファイルを準備してください。

3. 申込書データファイルの送信
kyomu-kenshu@tandai.or.jp

3. 申込書データファイルの送信

(1) 申込書データのファイル名を変更する

ファイル名は元のファイル名 (kyoken23) の後に、短大名を付加してください。なお、複数名申込みの場合のみ短大名の後に数字を付加してください。

例) アルカディア短期大学で2名申込みの場合

→ kyoken23アルカディア短期大学1.xls
kyoken23アルカディア短期大学2.xls

(2) 申込書データファイルを送信する

入力内容を最終確認後、申込書データファイルをEメールに添付して、学内担当者から下記アドレスの協会事務局へ送信してください。

送信先 : kyomu-kenshu@tandai.or.jp

(3) メール の件名

「〇〇短期大学 H23教務研修会申込み」としてください。

(4) 「開封通知機能」の付加

メール送信の際は「開封通知機能」を付加してください。折り返し送信された開封通知をもって、受信確認のお知らせとさせていただきます。「開封通知機能」が付加できない場合は、メール本文にその旨を記載してください。

(5) バックアップデータの保存

送信事故防止のため、申込者の責任でデータを保管してください。

4. 確認メールの受信 (申込み完了)

4. 確認メールの受信 (申込み完了)

協会事務局からの開封通知の受信をもってお申し込み手続きが完了となります。

申込みメールを送信後、数日経過しても確認メール(開封通知)が届かない場合は、申込みメールが届いていない場合がありますので、お手数ですが必ず協会事務局まで電話にてお問い合わせください。

【お問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

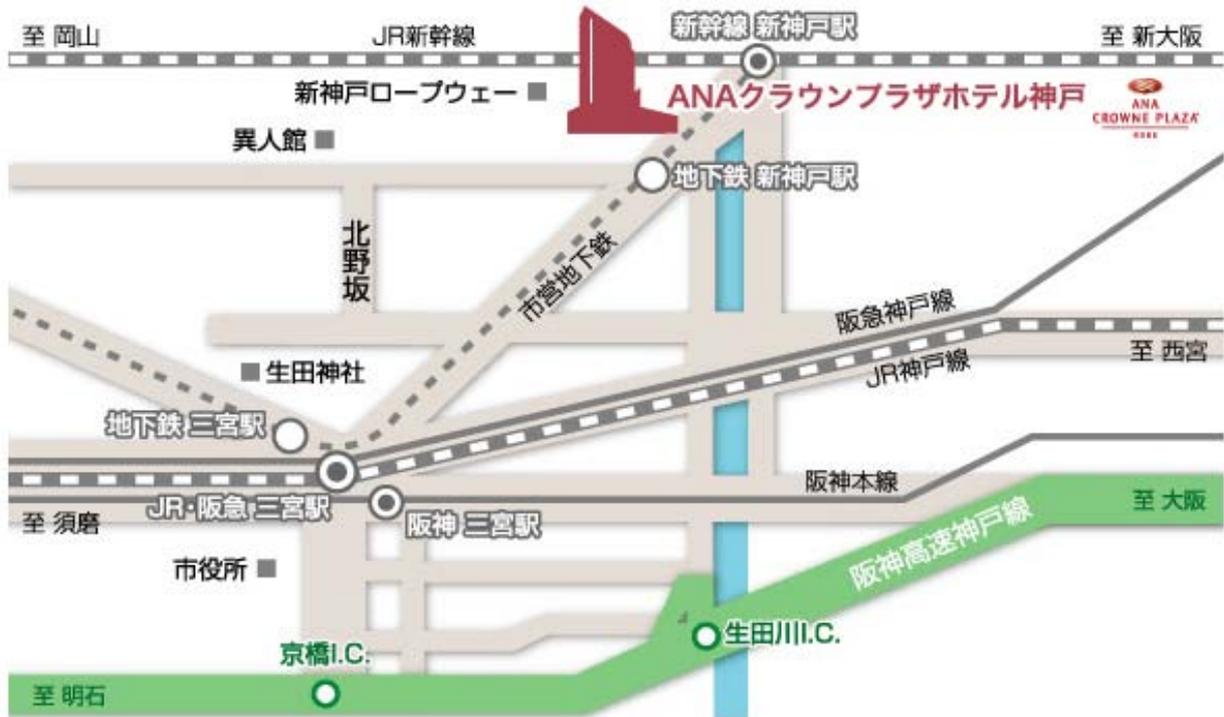
日本私立短期大学協会 [電話 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950]

問い合わせ用 E-mailアドレス : kyomu-kenshu@tandai.or.jp

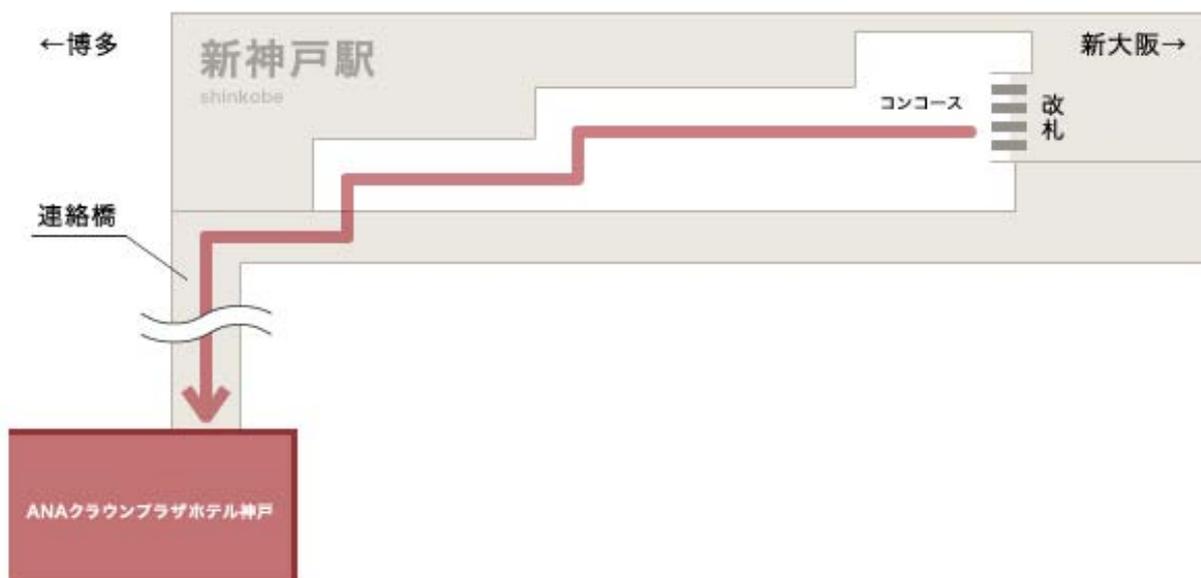
担当 : 事業課 金成(かなり)

以上

電車でのアクセス



- 山陽新幹線・神戸市営地下鉄「新神戸駅」直結
- 三宮 (JR・阪神・阪急)より市営地下鉄でひと駅
- ※ 関西国際空港より三宮まで:空港リムジンバスで70分 ※神戸空港より三宮までポートライナー18分



- 新幹線 新神戸駅からのアクセス
改札口からコンコースを直進し、突き当たり左側の連絡橋渡ってすぐ